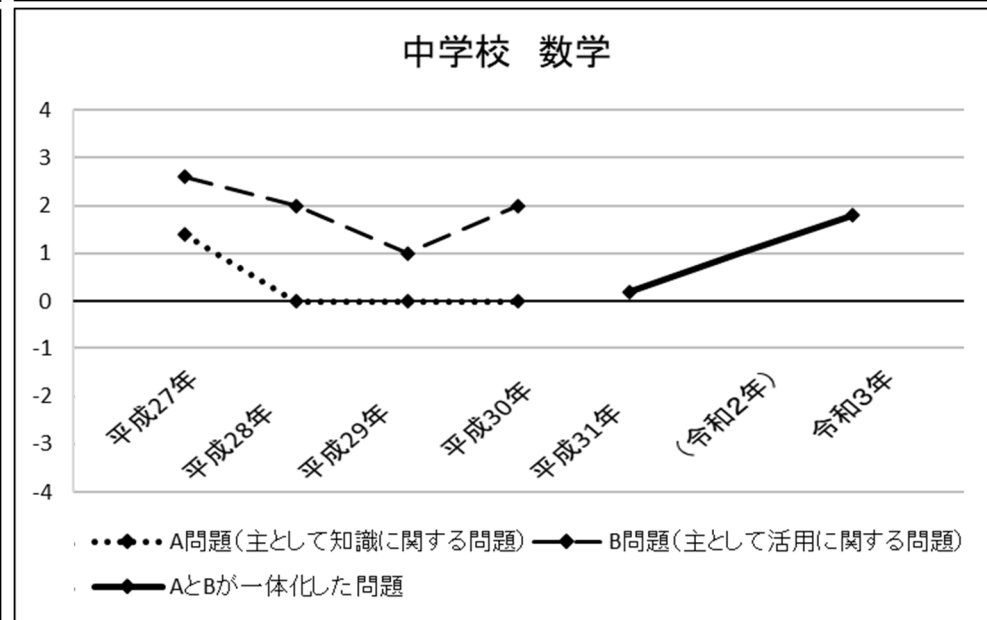
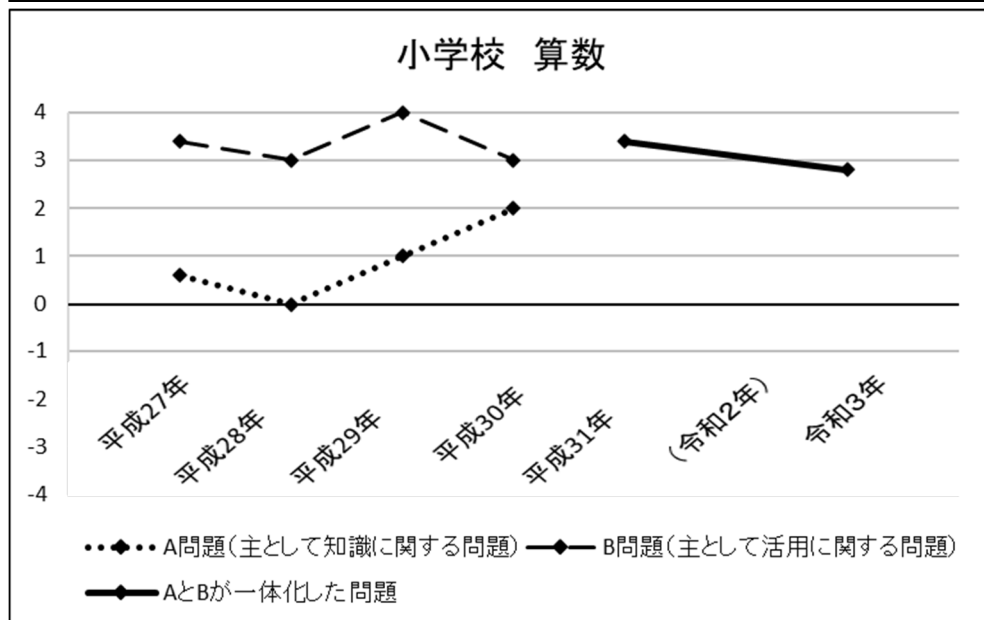
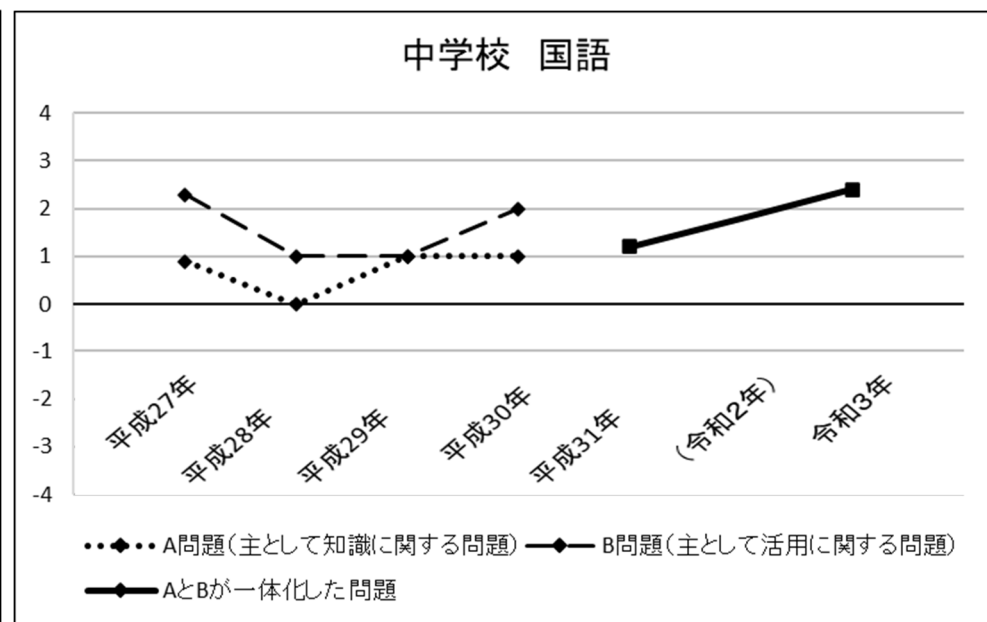
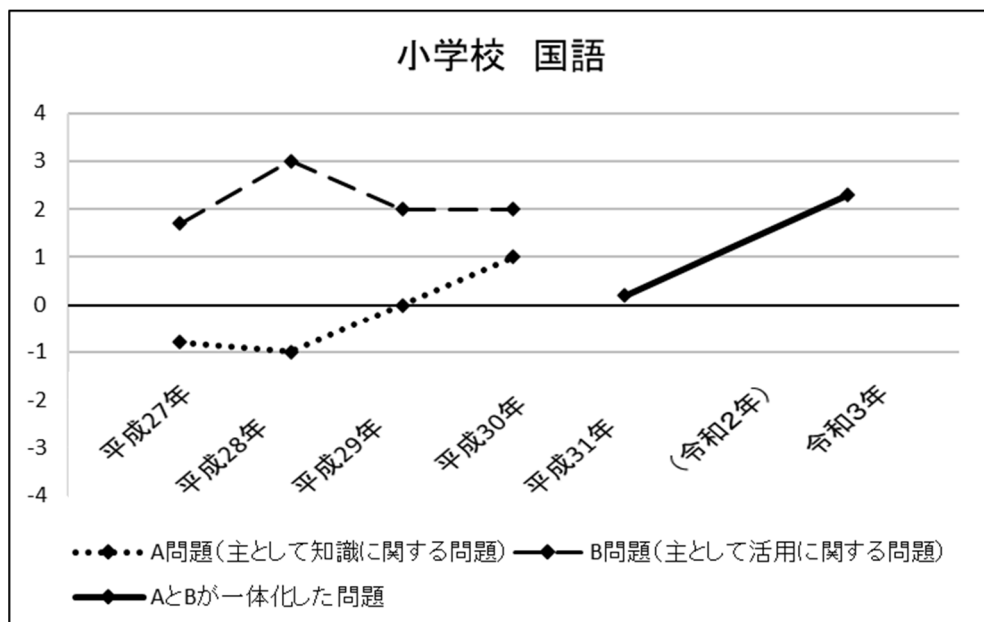


報告事項 No. 4 資料

資料 1

令和3年度全国学力・学習状況調査
教科に関する調査と質問紙調査の説明資料

本市平均正答率と全国平均正答率の差



中学校〈国語〉
課題となる主な設問

- 34 「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」設問
 3 次は、夏目漱石の作品【吾輩は猫である】の本のカバーに書かれている【紹介】と【文章の一部】です。

34 「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」設問

3 次は、夏目漱石の作品【吾輩は猫である】の本のカバーに書かれている【紹介】と【文章の一部】です。

中学教師の苦沙弥先生の家で暮らす猫「吾輩」から見れば、世の中は全くもって滑稽そのもの。周囲の様子を観察し、様々に評価する。ユーモアあふれる長編小説である本作は、漱石が三十八歳のときに発表して以来、多くの読者に愛されてきた。今なお、多くの人の共感を呼ぶ名作。

「文章の一部」

（ここまでのあらすじ） 苦沙弥先生の家で暮らすことになった猫の「吾輩」は、ある日、家の裏にある茶壺で黒猫の「黒」と出会う。「黒」は大きな体格で、車屋（人力車を引く人）に飼われている乱暴猫である。それ以来、「吾輩」はたびたび「黒」に出くわすようになる。

川崎 23.1%
 全国 20.5%

ある日、例のごとく吾輩と黒は暖かい茶壺の中で寝ころびながら、いろいろ雑談をしていると、彼はいつもの自慢話をも新しそうにくりかえしたあとで、吾輩に向かって下のごとく質問した。

「おめえはいままでに鼠を何びきとったことがある。」

智識は黒よりもほど発達しているつもりだが、腕力と勇氣にいたってはとうてい黒の比較にはならないと覚悟はしていたものの、この問いに接したときは、さすがにきまりがよくはなかった。けれども事実は事実で、いつわるわけにはゆかないから、吾輩は、

「実はとろろうと思っ、まだとらない」と答えた。

黒は、彼の鼻の先からびんとつばっている長いひげをびりびりとふるわせて、非常に笑った。元来黒は自慢をするだけにどこか足りないところがあって、彼の気焰を感じたようにのどをころもろ鳴らして譁嘩していれば、はなはだ御しやすい猫である。吾輩は彼と近づきになってからすぐにこの呼吸をのみこんだから、この場合にも、なまじいおのれを弁

四 【紹介】に〰〰〰線部「様々に評価する」とありますが、【文章の一部】では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 【文章の一部】から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用した上で、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書くこと。

条件2 条件1のような「吾輩」の接し方について、あなたの考えを具体的に書くこと。

正答例

「はなはだ御しやすい猫である」と評価しており、「吾輩」は「黒」の機嫌をとるような接し方をしていることがわかる。私は、このような「吾輩」の接し方はとても賢いと思う。

最も多かった誤答の理由

「吾輩」の「黒」への接し方、その接し方に対する自分の考えは書かれているが、文章中の表現を引用していない。

(47.1 %)

小学校〈算数〉

課題となる主な設問

◆ 4 (3)

「小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数にあたる理由を記述する」設問

- (3) 14 m のテープと 20 m のテープがあります。
こはるさんたちは、14 m は 20 m の何倍かについて考えています。



こはる

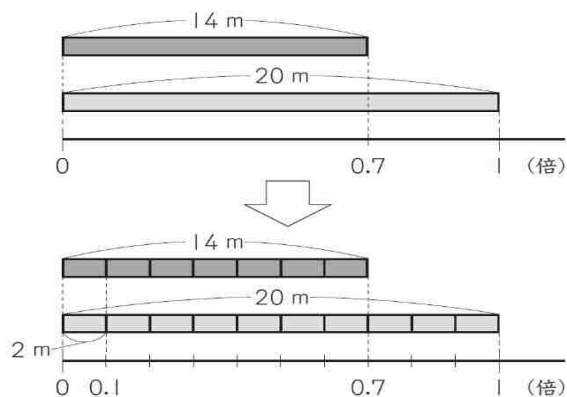
14 ÷ 20 = 0.7 で、0.7 倍です。0.7 倍というのは、20 m を 1 としたとき、14 m が 0.7 にあたることを表していましたね。



れんと

20 m を 1 としたとき、14 m が本当に 0.7 にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて、ゆうまさんは、20 m を 1 としたときに 14 m が 0.7 にあたるわけについて、20 m を 10 等分した 1 つ分の長さが 0.1 にあたることをもとにして考え、下のように図をかいて説明しました。



【ゆうまさんの説明】



ゆうま

20 m を 1 としたとき、0.1 にあたる長さは 2 m です。
14 m は、2 m の 7 つ分になるので、20 m を 1 としたときの 0.7 にあたります。

- 12 m のテープと 30 m のテープもあります。
たくみさんたちは、12 m は 30 m の何倍かについて考えています。



たくみ

12 ÷ 30 = 0.4 で、0.4 倍です。

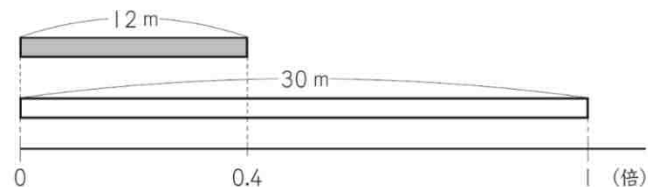


さくら

30 m を 1 としたとき、12 m が本当に 0.4 にあたるのかな。

30 m を 1 としたときに 12 m が 0.4 にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1 にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。



正答例

30m を 1 としたとき、0.1 にあたる長さは 3 m です。
12m は、3 m の 4 つ分になるので、30m を 1 としたときの 0.4 にあたります。

最も多かった誤答の理由

30m を 1 としたとき、0.1 にあたる長さは 3 m であることは記述されているが、12m は 3 m の 4 つ分になることが記述されていない。

(10.9%)

川崎市	52.5%
全国	51.5%

中学校〈数学〉

課題となる主な設問

◆ 7 (2)

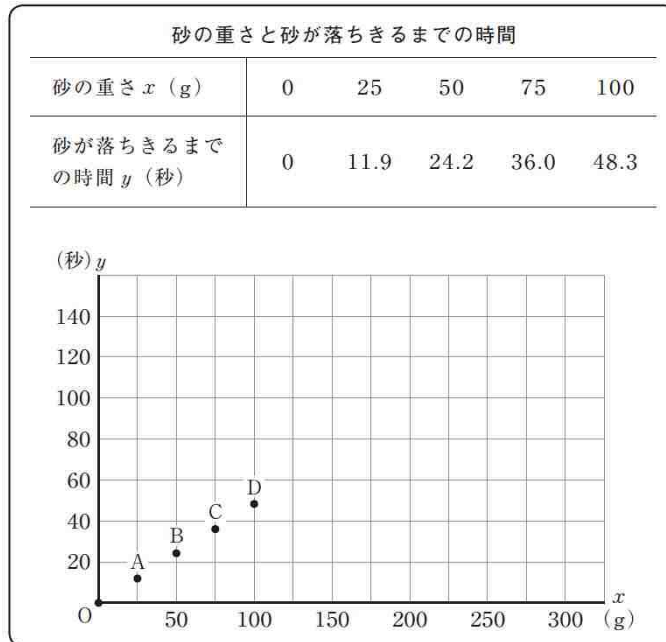
「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」設問

7 学級委員の健斗さんは、2分間スピーチの時間をはかるための砂時計をペットボトルで作りました。その砂時計は、ペットボトルに砂を入れ、砂を通すための穴をあけた厚紙をペットボトルの間にはさんで作ります。

健斗さんは、ペットボトルに入れる砂の重さを決めると、砂が落ちきるまでの時間が決まると考えました。そこで、砂の重さが x g のときに、砂が落ち始めてから落ちきるまでの時間を y 秒として調べ、その結果を、次のように表にまとめ、下のグラフに表しました。



調べた結果



(2) 健斗さんは、2分をはかるために、砂時計に必要な砂の重さを調べます。

そこで、調べた結果のグラフにおいて、原点 O から点 D までの点が一直線上にあるとし、砂の重さが増えてもすべての点が同じ直線上にあると考えることにしました。

このとき、2分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明しなさい。ただし、実際に必要な砂の重さを求める必要はありません。



正答例

- ・ 原点 O を通る直線のグラフをかき、 $y = 120$ のときの x 座標を読む。
- ・ y を x の比例の式で表し、その式に $y = 120$ を代入し、 x の値を求める。
- ・ 表の数値を用いて比例定数を調べ、その比例定数で砂が落ちきるまでの時間が 120 秒になる砂の重さを計算する。

最も多かった誤答の理由

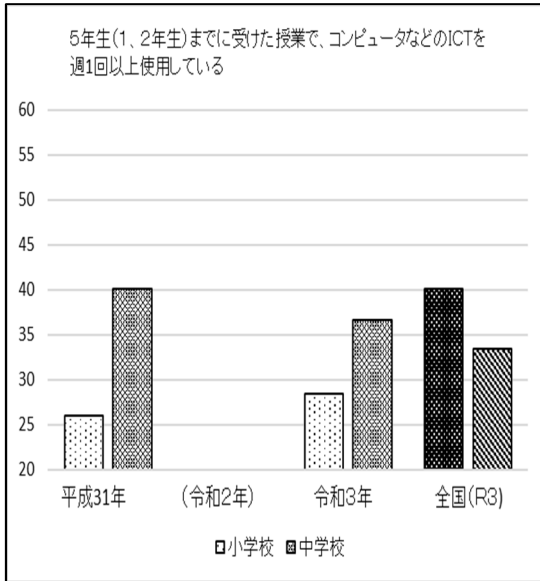
直線のグラフを用いていることは記述しているものの、2分をはかることのできる砂の重さを求めるため、座標平面上で y 座標が 120 のときの x 座標を読み取ることを表現できていない。(17.9%)

川崎市	29.3%
全国	27.7%

全国との比較

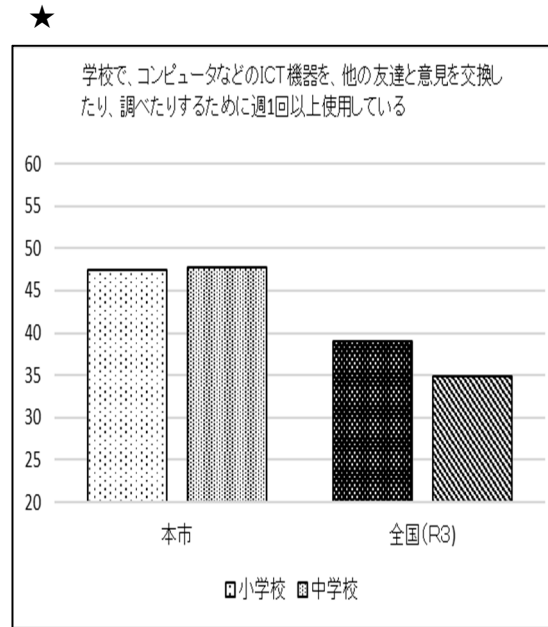
ICTを活用した学習状況

★は新規項目



	H31	R3	全国
小学校	26.0	28.4%	40.1%
中学校	40.1	36.6%	33.4%

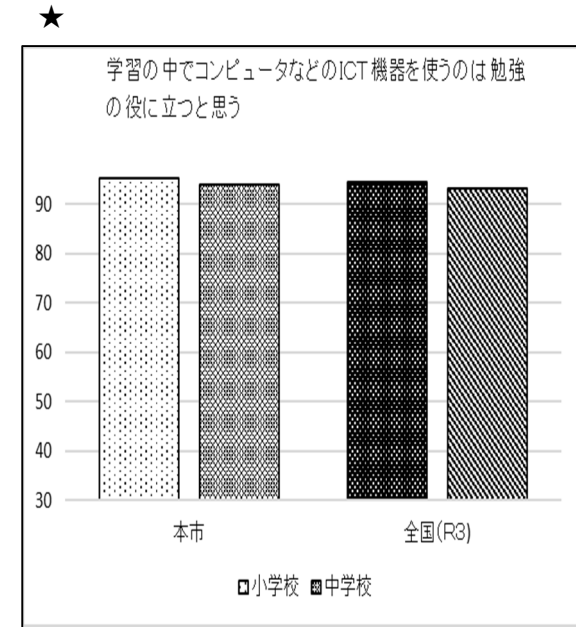
小学校 - 11.7



	本市	全国
小学校	47.5%	39.0%
中学校	47.7%	34.8%

小学校 + 8.5

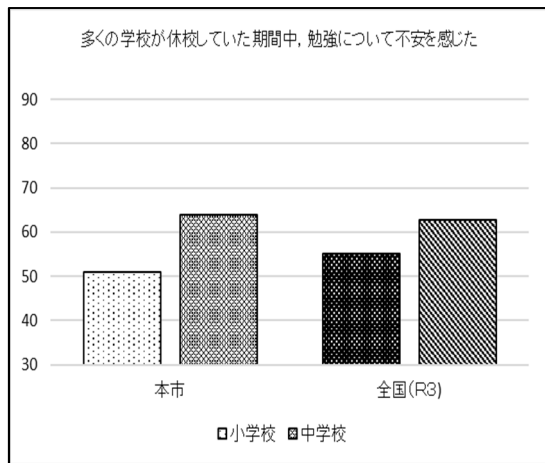
中学校 + 12.9



	本市	全国
小学校	95.2%	94.5%
中学校	93.9%	93.2%

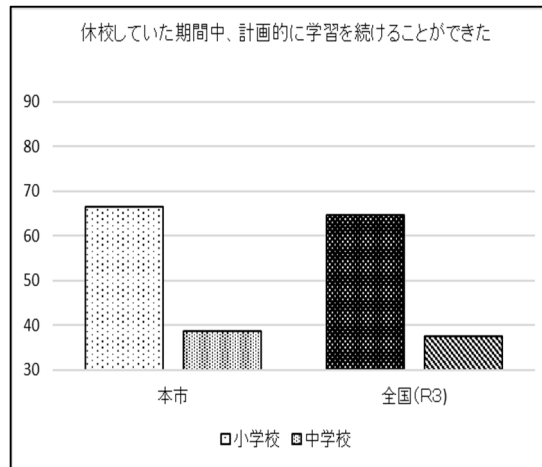
新型コロナウイルス感染症の影響

★



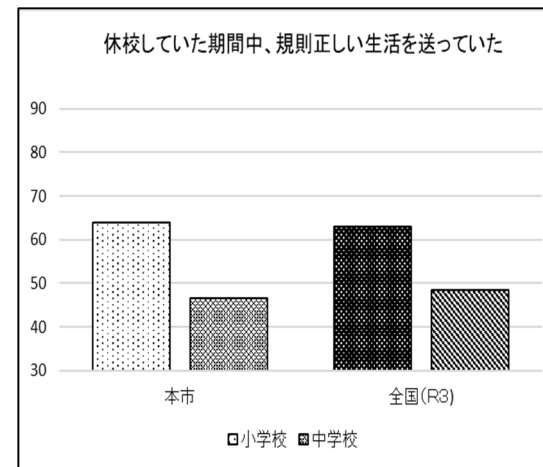
	本市	全国
小学校	50.9%	55.2%
中学校	63.9%	62.8%

★



	本市	全国
小学校	66.4%	64.6%
中学校	38.8%	37.6%

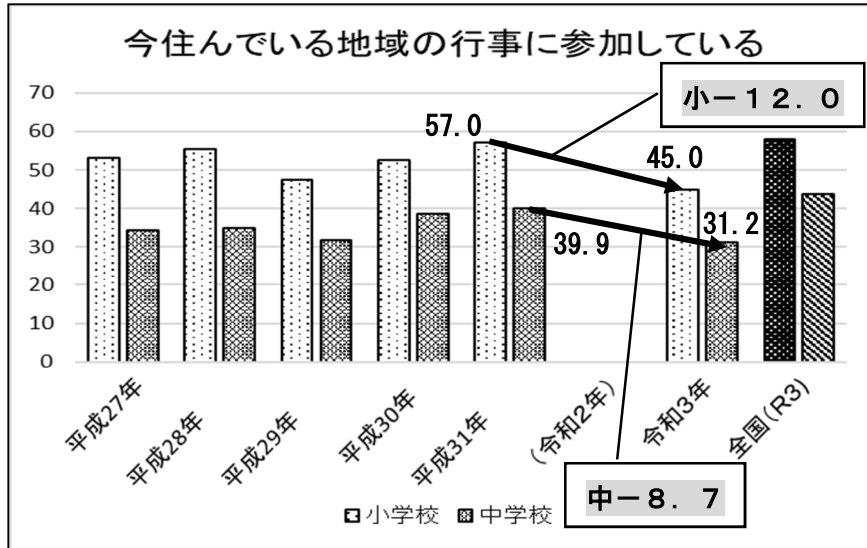
★



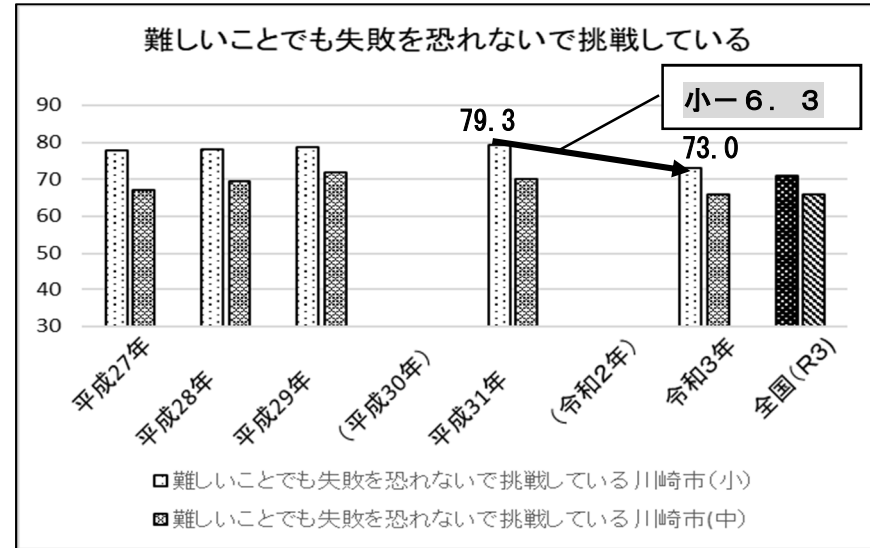
	本市	全国
小学校	63.9%	63.1%
中学校	46.5%	48.4%

前回調査との比較

5ポイント以上開きがあった質問項目（－5ポイント以上）

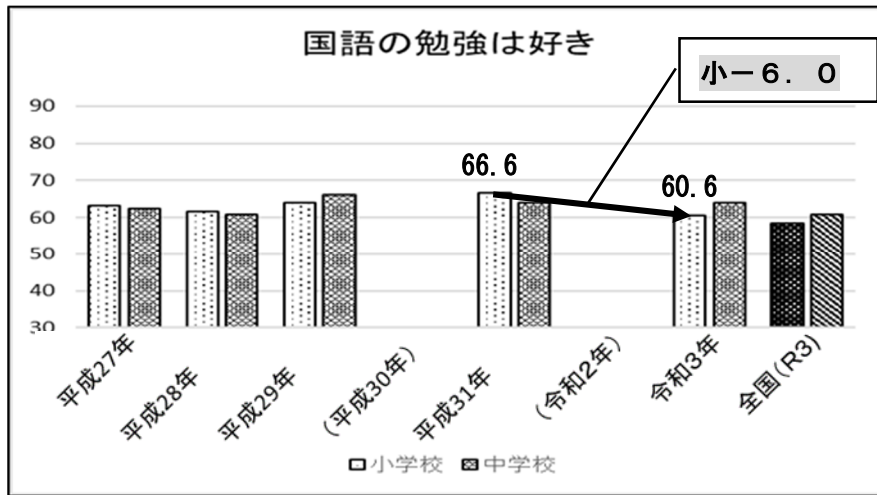


	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小	53.1%	55.3%	47.4%	52.5%	57.0%	45.0%	58.1%
中	34.3%	35.0%	31.9%	38.6%	39.9%	31.2%	43.7%



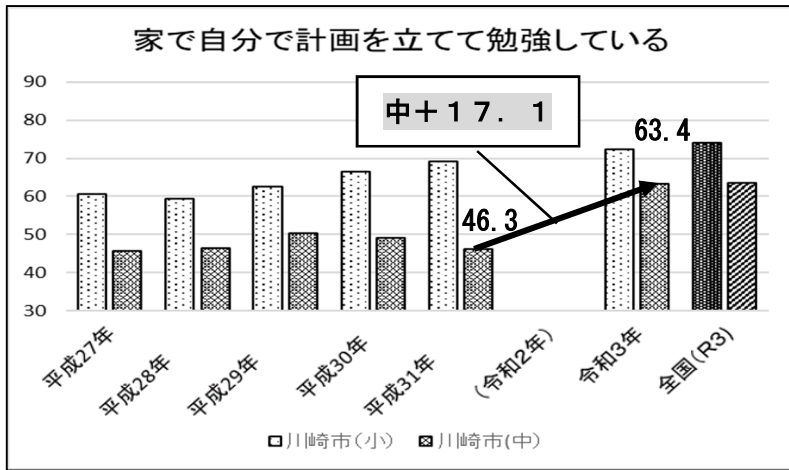
	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小	77.7%	78.0%	78.8%	—	79.3%	73.0%	70.9%
中	67.2%	69.4%	71.7%	—	70.2%	66.0%	65.9%

5ポイント以上開きがあった質問項目（－5ポイント以上）

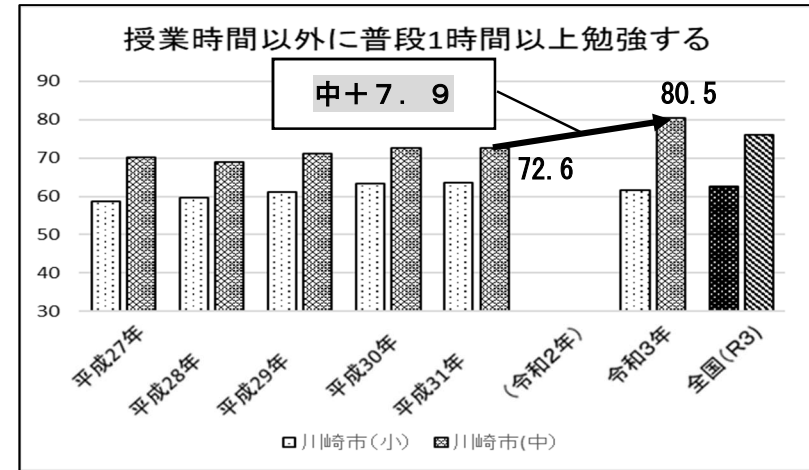


	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小	63.2%	61.6%	64.1%	—	66.6%	60.6%	58.4%
中	62.5%	60.8%	66.1%	—	64.1%	63.9%	60.8%

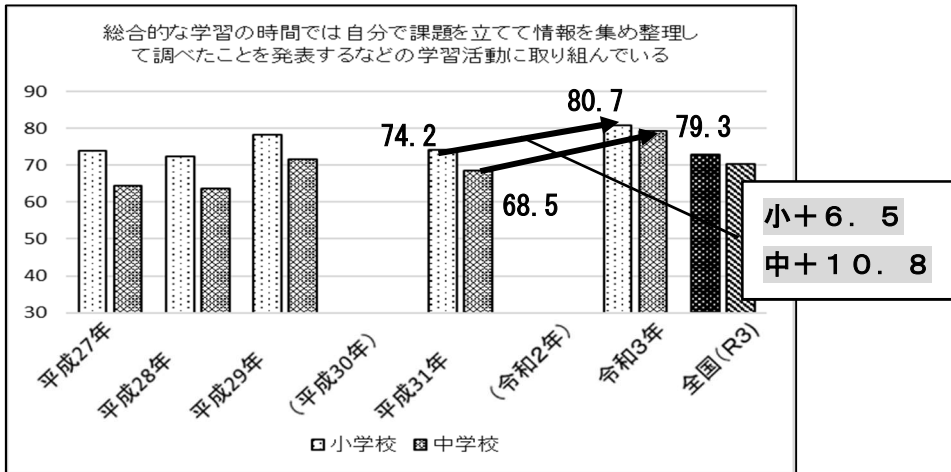
5ポイント以上開きがあった質問項目（+5ポイント以上）



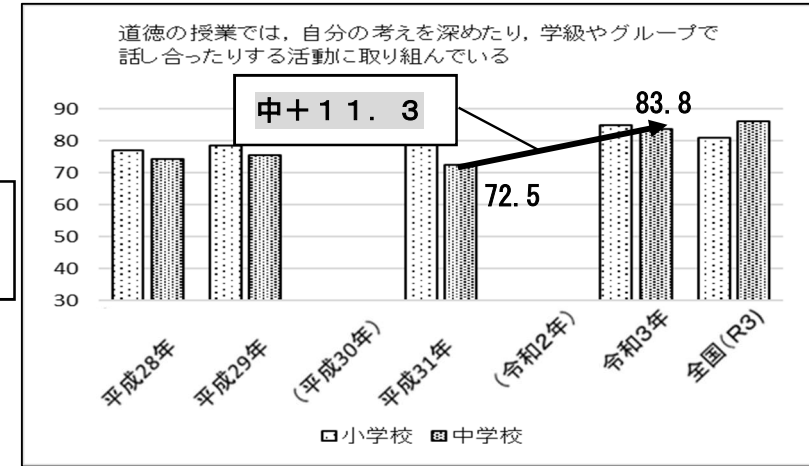
	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	60.6%	59.5%	62.6%	66.4%	69.2%	72.4%	74.0%
中学校	45.6%	46.5%	50.3%	49.1%	46.3%	63.4%	63.5%



	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	58.6%	59.0%	61.2%	63.2%	63.6%	61.6%	62.5%
中学校	70.2%	68.9%	71.1%	72.5%	72.6%	80.5%	75.9%

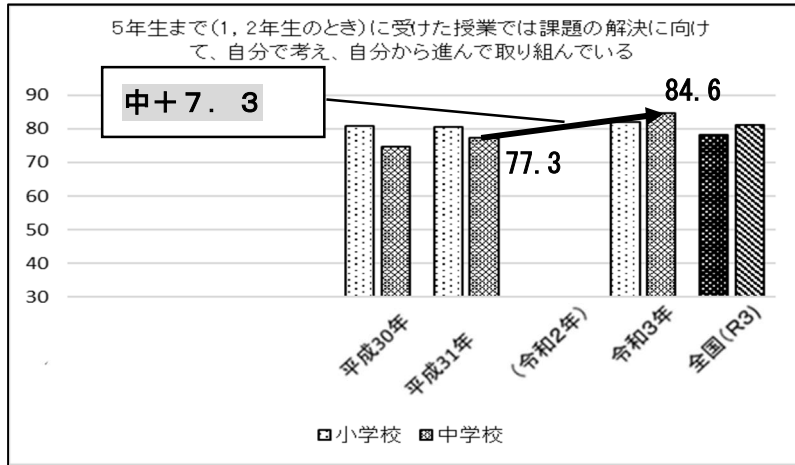


	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	73.9%	72.3%	78.3%	—	74.2%	80.7%	73.0%
中学校	64.5%	63.8%	71.6%	—	68.5%	79.3%	70.2%

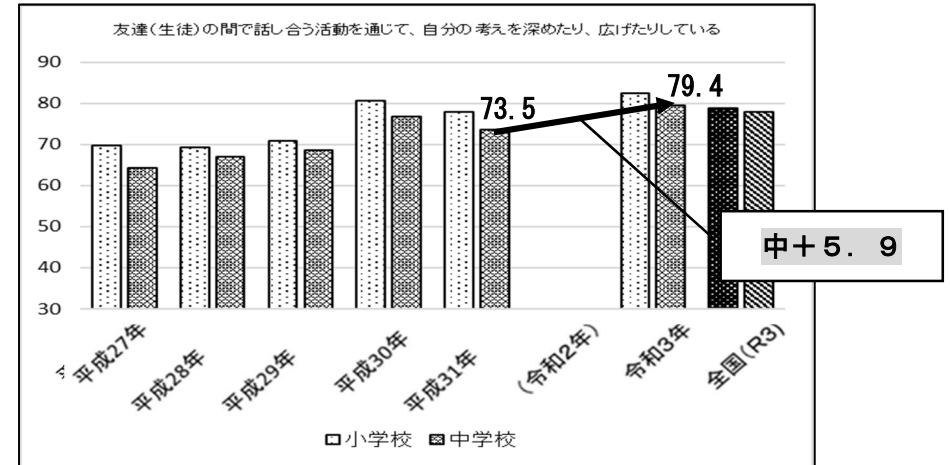


	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	—	77.2%	78.6%	—	83.1%	85.0%	81.1%
中学校	—	74.2%	75.6%	—	72.5%	83.8%	86.2%

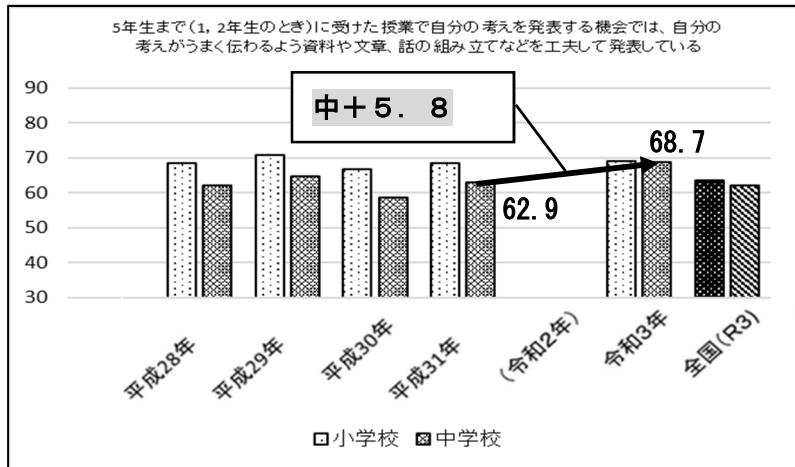
5ポイント以上開きがあった質問項目（+5ポイント以上）



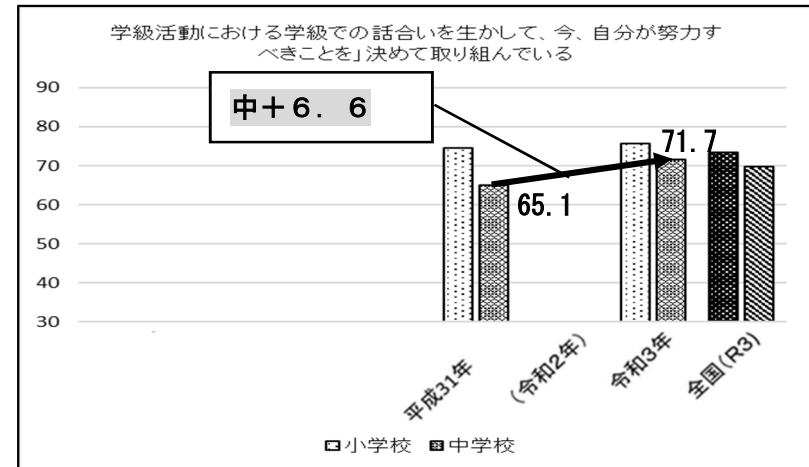
	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	—	—	—	80.7%	80.4%	82.1%	78.2%
中学校	—	—	—	74.7%	77.3%	84.6%	81.0%



	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	69.6%	69.6%	70.9%	80.5%	77.8%	82.5%	78.8%
中学校	64.3%	66.9%	68.5%	76.7%	73.5%	79.4%	77.8%



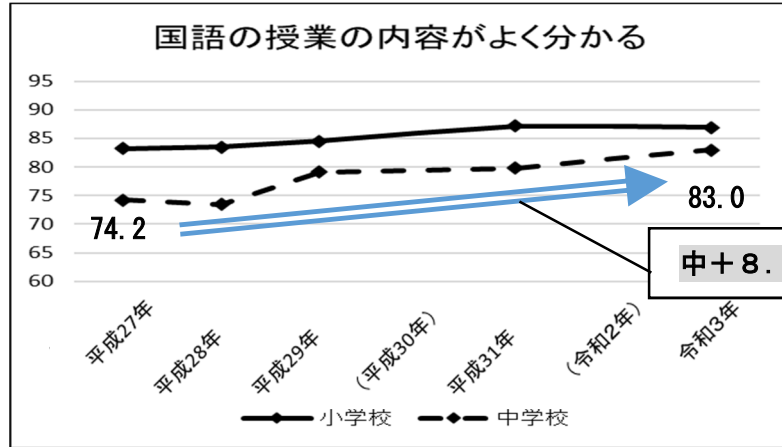
	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	—	68.4%	70.9%	66.6%	68.6%	69.0%	63.5%
中学校	—	62.0%	64.8%	58.5%	62.9%	68.7%	62.0%



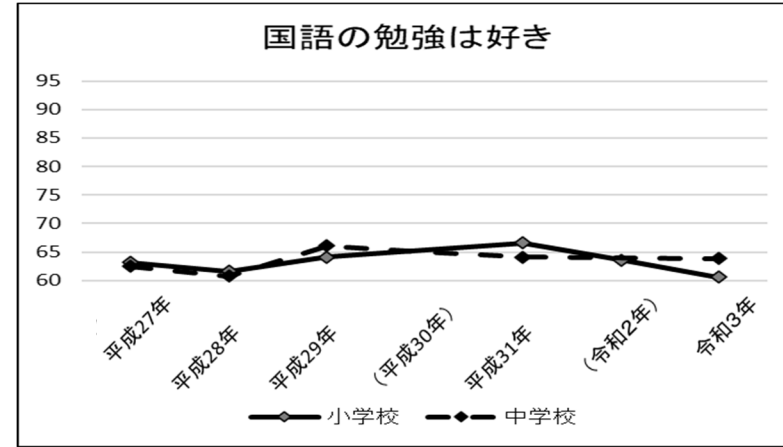
	H27	H28	H29	H30	H31	R 3	全国
小学校	—	—	—	—	74.5%	75.7%	73.5%
中学校	—	—	—	—	65.1%	71.7%	69.8%

経年による比較

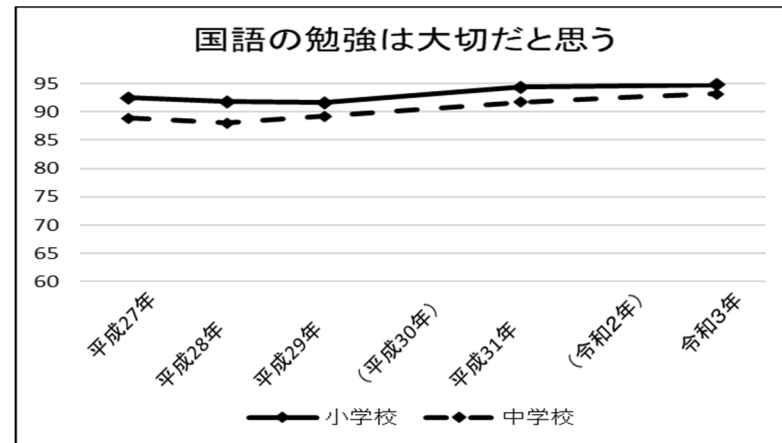
学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語）



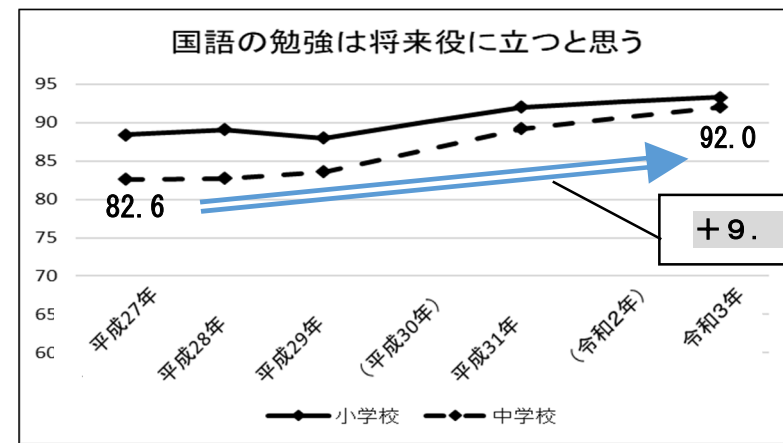
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	83.2%	83.5%	84.5%	—	87.2%	86.9%	84.2%
中	74.2%	73.5%	79.1%	—	79.8%	83.0%	80.1%



	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	63.2%	61.6%	64.1%	—	66.6%	60.6%	58.4%
中	62.5%	60.8%	66.1%	—	64.1%	63.9%	60.8%



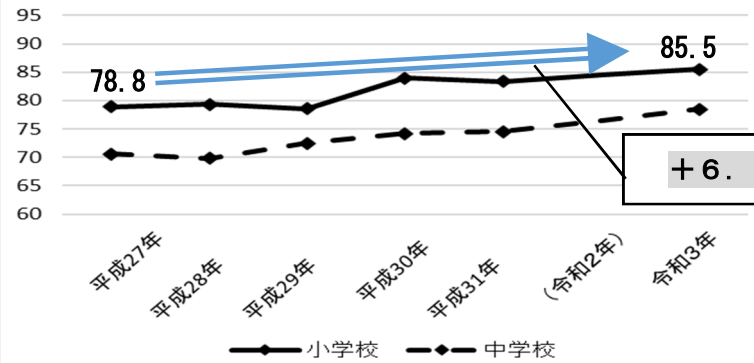
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	92.5%	91.8%	91.6%	—	94.4%	94.8%	93.2%
中	88.9%	88.0%	89.2%	—	91.7%	93.2%	91.6%



	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	88.4%	89.1%	88.0%	—	92.0%	93.3%	91.8%
中	82.6%	82.7%	83.6%	—	89.2%	92.0%	88.7%

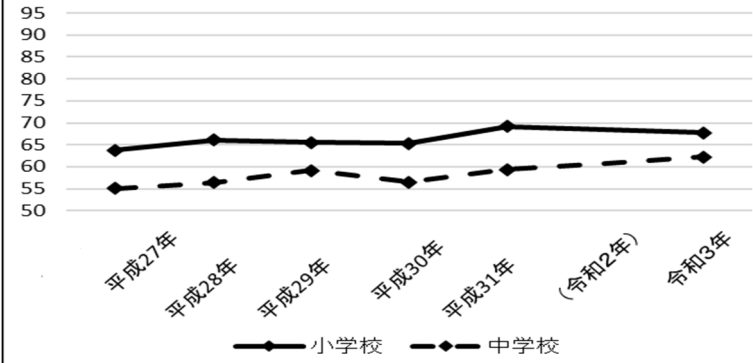
学習に対する興味・関心や授業の理解度等（算数・数学）

算数・数学の授業の内容がよく分かる



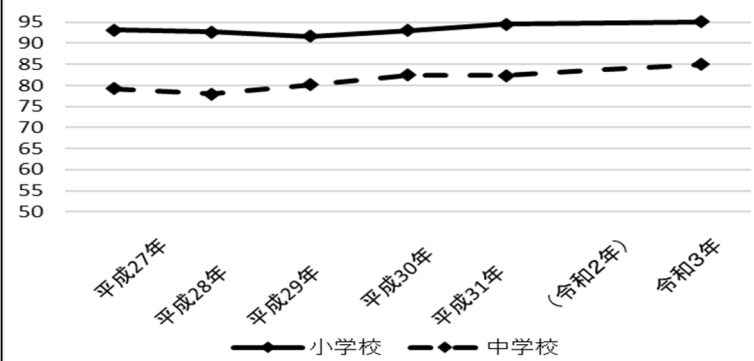
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	78.8%	79.3%	78.6%	84.0%	83.4%	85.5%	84.6%
中	70.6%	69.8%	72.5%	74.2%	74.5%	78.5%	74.6%

算数・数学の勉強が好き



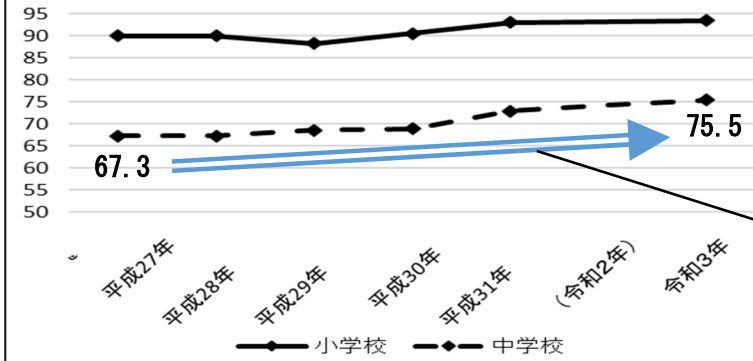
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	63.8%	66.1%	65.5%	65.3%	69.2%	67.8%	67.8%
中	55.1%	56.4%	59.2%	56.5%	59.4%	62.2%	59.1%

算数・数学の勉強は大切だと思う



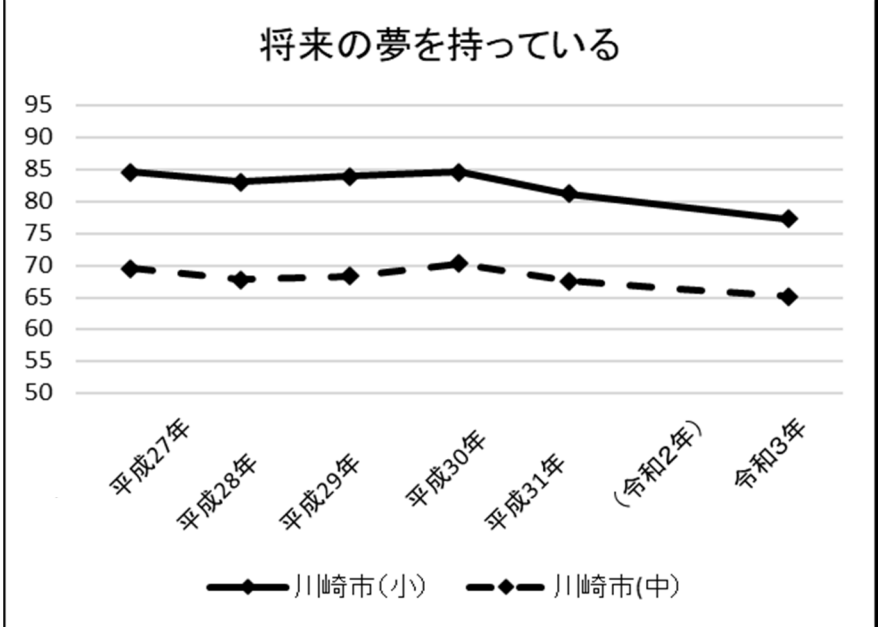
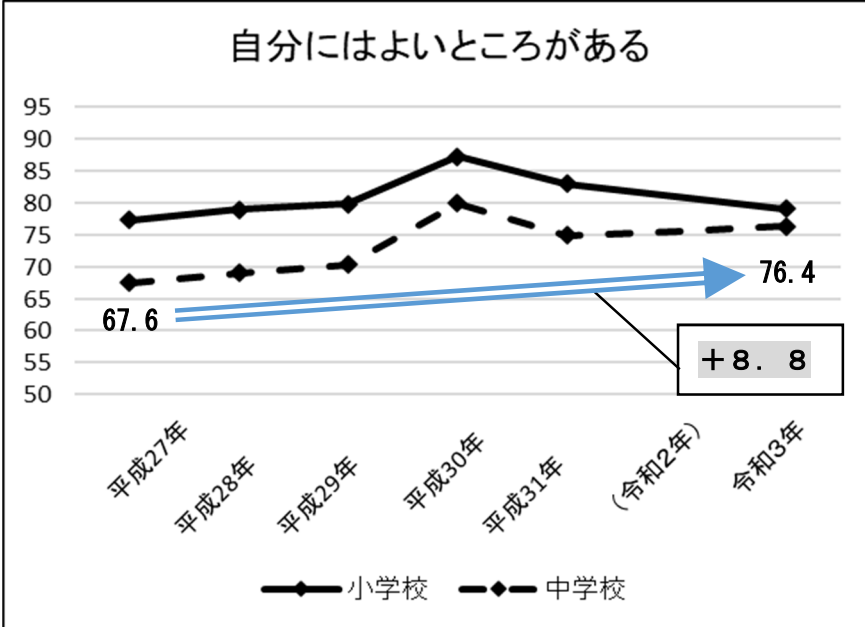
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	93.2%	92.7%	91.7%	93.0%	94.6%	95.1%	93.8%
中	79.2%	78.0%	80.2%	82.5%	82.4%	85.0%	84.1%

算数・数学の勉強は将来役に立つと思う



	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小	90.0%	90.0%	88.3%	90.6%	93.1%	93.5%	92.6%
中	67.3%	67.3%	68.6%	68.9%	73.0%	75.5%	74.6%

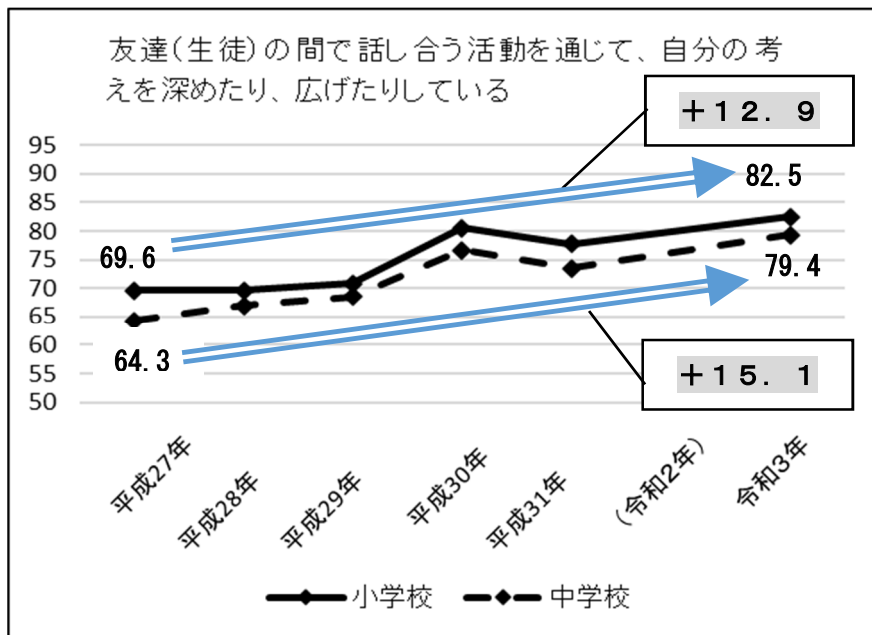
自己有用感等



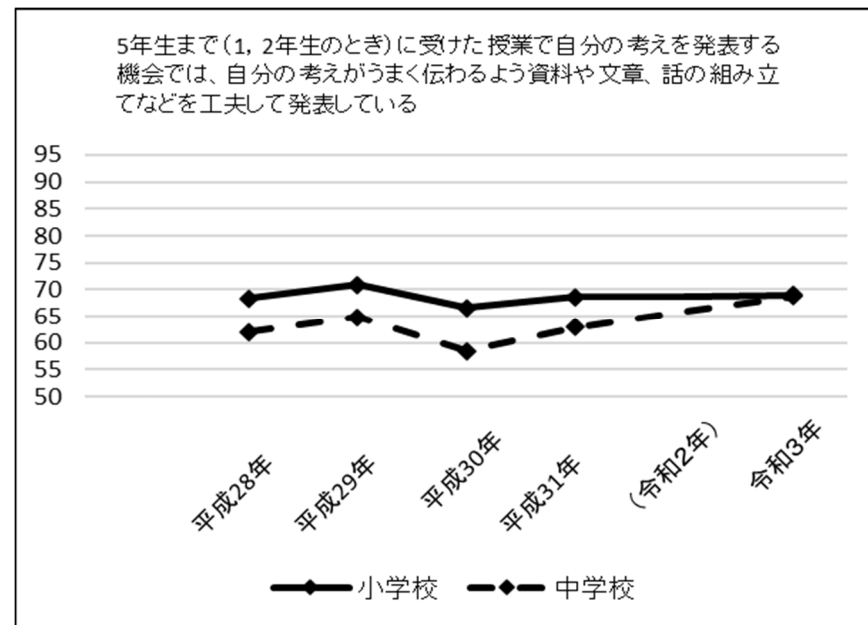
	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小学校	77.4%	79.0%	79.9%	87.3%	83.1%	79.1%	76.9%
中学校	67.6%	69.1%	70.4%	80.0%	75.0%	76.4%	76.2%

	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小学校	84.6%	83.1%	83.9%	84.6%	81.2%	77.3%	80.3%
中学校	69.6%	67.8%	68.4%	70.3%	67.6%	65.2%	68.6%

主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導改善に関する取組状況等



	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小学校	69.6%	69.6%	70.9%	80.5%	77.8%	82.5%	78.8%
中学校	64.3%	66.9%	68.5%	76.7%	73.5%	79.4%	77.8%



	H27	H28	H29	H30	H31	R3	全国
小学校	—	68.4%	70.9%	66.6%	68.6%	69.0%	63.5%
中学校	—	62.0%	64.8%	58.5%	62.9%	68.7%	62.0%